

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) アサヒ飲料株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋1-23-1
----	--------------------------	----	---

本票作成	部署名：岡山工場
------	----------

主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業
-------	-------	----	------------------

事業の概要	乳酸菌飲料・清涼飲料製造業、生産液量199,672KL、従業員数223名(平成31年3月末時点)
-------	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山県総社市真壁800

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	13,872 t CO ₂	14,812 t CO ₂	25,217 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	岡山工場	14,812 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	51.2 %	20.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産液量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		152.0 kg CO ₂ /(KL)	74.2 kgCO ₂ /(KL)	122.0 kgCO ₂ /(KL)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・基準年度(平成29年度)の原単位96.6kgCO₂/KLに対しては76.8%の削減となった。省エネ施策に取り組んだ効果と平成30年4月からの電力購入先変更(中国電力→関西電力)に伴うCO₂排出係数低減(0.67→0.44kgCO₂/kwh)の効果による影響である。

【推進体制】

- ・工場長を環境管理委員長におき、ISO14001事務局を設置し、工場全体の活動として省エネ活動を推進している。(ISO14001_2015年版認証有)
- ・四半期毎の頻度で環境管理委員会を開催し、原単位削減目標に対する進捗状況を確認している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(平成30年度実施分) ・PETライン殺菌装置運転条件見直しによる蒸気使用量削減(CO2削減量56t/年) ・PETライン蒸気ドレン回収によるLNGボイラー燃料使用量削減(CO2削減量32t/年) ・冷凍式ドライヤー導入による電力使用量削減(CO2削減量32t/年) ・倉庫棟LED照明への更新、導入(CO2削減量25t/年) ・PETライン生産能力アップによる燃料使用量・電力使用量削減(CO2削減量22t) ・PETライン製品加温温度見直しによる蒸気使用量削減(CO2削減量13t/年) ・PETライン品種切替え回数低減による燃料使用量・電力使用量削減(CO2削減量7t) (今後実施予定分) ・工場内エア供給圧力低減によるコンプレッサー電力使用量削減(CO2削減量33t/年) ・工場内蒸気ドレン回収によるLNGボイラー燃料使用量削減(CO2削減量19t/年) ・PETラインキャッパー用エア使用量低減によるコンプレッサー電力使用量削減(CO2削減量21t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の電力使用量低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・工場内に高梁川をモデルにしたビオトープを設置しており、その中で育てたクロメダカ(絶滅危惧種)を近隣の小学校に寄贈しています。
- ・事務所棟の東側にゴーヤを植えグリーンカーテンを設けています。
- ・総社市主催のクリーン活動への参加、工場周辺の清掃活動を積極的に行っています。